

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公開番号】特開2000-349617(P2000-349617A)

【公開日】平成12年12月15日(2000.12.15)

【出願番号】特願平11-157246

【国際特許分類】

H 03 K 19/0185 (2006.01)

【F I】

H 03 K 19/00 101D

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】 請求項2記載の半導体集積回路装置において、
前記静電気放電保護手段が、
アノードに第1の電源電圧が供給され、カソードに第2の電源電圧が供給される第1の
ダイオードと、
一方の接続部が前記第2のインバータにおける出力部と接続され、他方の接続部が前記
第1のトランジスタにおけるゲートに接続された第1の抵抗と、
カソードが前記第1のトランジスタにおけるゲートに接続され、アノードが基準電位に
接続された第2のダイオードと、
一方の接続部が前記第1のインバータの出力部に接続され、他方の接続部が前記第3の
トランジスタにおけるゲートに接続された第2の抵抗と、
カソードが前記第3のトランジスタにおけるゲートに接続され、アノードが基準電位に
接続された第3のダイオードとよりなることを特徴とする半導体集積回路装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

さらに、本発明の半導体集積回路装置は、前記静電気放電保護手段が、アノードに第1の電源電圧が供給され、カソードに第2の電源電圧が供給される第1のダイオードと、一方の接続部が前記第2のインバータにおける出力部と接続され、他方の接続部が第1のトランジスタにおけるゲートに接続された第1の抵抗と、カソードが第1のトランジスタにおけるゲートに接続され、アノードが基準電位に接続された第2のダイオードと、一方の接続部が第1のインバータの出力部に接続され、他方の接続部が第3のトランジスタにおけるゲートに接続された第2の抵抗と、カソードが第3のトランジスタにおけるゲートに接続され、アノードが基準電位に接続された第3のダイオードとよりなるものである。